

学習の「見通し」と「ふり返り」を重視

見通しをもって、楽しく問題解決的な学習を進めることができます

1年間のはじめに

各学年の冒頭には、前学年で学んだことと当該学年で学ぶことを、それぞれ図版やキャラクターのせりふで大まかにつかむことができる見開きを掲載しました。

学習の進め方 → 本資料 P.18-19

まなびのポイント を活用して話し合って考えよう。

●学習の進め方 5年上 P.24

「学習の進め方」の「つかむ」では、学習の見通しをもつことを意識させます。



●4年生で学んだこと 5年生で学ぶこと

5年上 P.4-5

小単元の「つかむ」

小単元の「つかむ」では、課題意識を高め、見通しをもって問題解決的な学習に取り組むことができるよう、「学習計画を立てる」場面を重視しました。



●庄内平野の米づくり 5年上 P.78-79

各学年の主な小単元に、「学習計画を立てる」ページを設けています。

1年間の学習の流れ

学習計画を立てる場面を重視



●じゃらの水が通る道 4年 P.37

●板付遺跡と米づくり 6年歴史編 P.11

さまざまな場面で、「ふり返り」を意識した活動を設定しています

小単元の「調べる」

小単元の「調べる」では、「まなびのポイント」や側注などで学びをふり返ることができるよう意識しています。



●おいしい米を全国に 5年上 P.86-87

学習の進め方

ふり返ろう

- 自分の調べ方や考え方を友だちと比べてみよう。
- まだ分かっていないことやもっと調べたいことを考えよう。

「学習の進め方」の「調べる」では、学習内容だけではなく、調べ方についてのふり返りも促します。

まだ分かっていないことやさらに調べたいことを考えることを促します。

これまでの学習をノートなどでふり返しながら、これから米づくりについて新たに調べてみたことを話合おう。

まなびのポイント これまでの学習をノートなどでふり返しながら、これから米づくりについて新たに調べてみたことを話合おう。

5年上 P.25

学習方法の「ふり返り」

学年の学習内容をさまざまな方法(考え方)でふり返ります。



●新聞にまとめる 5年上 P.90

●学習の進め方 5年上 P.25

「学習の進め方」の「まとめる」では、自分の予想など、学びのプロセスを重視し、ふり返りに生かせるようにしています。

1年間のおわりに

各学年の巻末では、1年間で学んだ内容を、要点をおさえながらふり返ることができるようになっています。



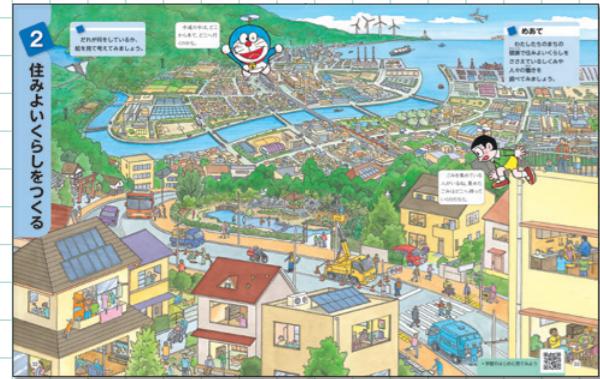
●5年生で学んだことをふり返ろう 5年下 P.126-127



127

質の高い資料を ダイナミックに提示

ワイド判(AB判)の紙面や折込ページなどを活用し、迫力のあるイラストや写真を多数提示しています。



●住みよいくらしをつくる
(オリエンテーション)

4年 P.32-33



●きょう土の伝統・文化と先人たち
(オリエンテーション)

4年 P.94-95



●絵巻で見る、江戸時代の人々
一覧

6年歴史編 P.88-89



●スーパーの様子

3年 P.73-74



●SDGsについて考えてみよう

5年下 卷末折込



●地球の環境を守るために

6年政治・国際編 P.100-101

QRコンテンツでさらに資料提示

QRコンテンツでは、教科書の内容や資料と関連づけつつ、動的な資料を提示しています。

教科書に掲載しているイラストの中で、興味をもったところを拡大して詳しく調べることができます。



●スーパーでたくさんの仕事を調べよう
(3年 P.73-74 「スーパーの様子」に対応)



タンク車(1)



車に大きな水そうがついているので、近くに消火せんや防火水そうがない場所でも、すぐに消火活動をはじめられます。



●見てみよう
いろいろな
消防自動車
(3年 P.94-95
「消防しょへ行こう」に対応)

学習をナビゲートするキャラクター

個性豊かで親しみやすいキャラクターが、児童とともに学ぶ仲間として、あるいは学習の示唆を与えるアドバイザーとして、主体的な学習をサポートします。

3年 4年 のキャラクターたち



5年 6年 のキャラクターたち



今日的課題に関する内容が充実

SDGs

2030年までの達成を目指し、取り組みが進められている「持続可能な開発目標(SDGs)」について、社会科全体を通して学びに活用できるようにしています。

● SDGsについて考えてみよう

5年下の巻末資料として「SDGsについて考えてみよう」を掲載し、産業や環境の学習などに活用できるようにしています。



●世界の課題の解決に向けて

6年政治・国際編の小単元「世界の未来と日本の役割」はSDGsを通して国際社会について学ぶ展開とし、さらに国際単元の「いかす」では、世界の課題の解決に向けて自分たちにできることをSDGsの目標を視点として考える構成にしています。

6年政治・国際編 P.106-107

人権・平和

SDGsの目標とも関連し、現代においてよりいっそう重要な人権や平和について深く学ぶことができる教材を充実させています。



●くらしの中の人権の尊重 6年政治・国際編 P.16-17

日本国憲法が定める基本的人権の尊重のために、市や国がどのような取り組みをしているかを取り上げています。



●「平和学習の街ヒロシマ」を訪ねて 6年政治・国際編 P.22-23

広島市の小学生の平和への取り組みや「平和への誓い」などから、平和のためにできることを考えます。

防災・安全

防災・安全教育に活用できる教材を各学年に掲載し、身近な暮らしや政治の働きなど、さまざまな角度から防災に関する知識を深め、防災への意識を育てることができます。



●自分たちにもできること 3年 P.114-115

消防と警察の学習の終末では、安全な暮らしのために自分たちにできることを考え、標語をつくります。



●自然災害が多い日本の国土 5年下 P.88-89

日本で起きた自然災害について、さまざまな事例を取り上げており、幅広く知識を深めることができます。



●風水害から人々を守る

「自然災害から暮らしを守る」では風水害を事例として、人々の暮らしを守るための働きについて学習します。



●東日本大震災の発生 6年政治・国際編 P.46-47

自然災害からの復旧や復興のための政治の働きについて、東日本大震災を事例に学習します。

主権者教育

若年層の政治参加や社会への主体的な参画などが課題となっていることを受け、主権者教育に活用できる教材を豊富に設けました。



●市のはってんのために 3年 P.134-135

自分たちが住んでいる市が未来のために行っている取り組みを調べ、市の発展を願うポスターをつくります。

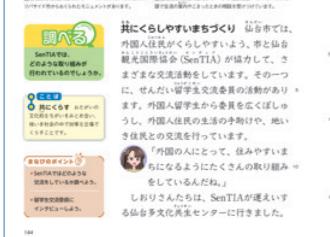
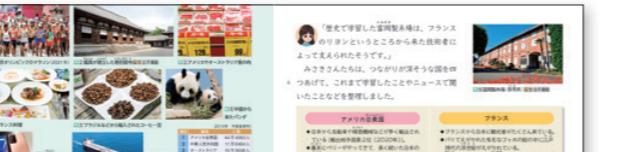


●選挙のしくみと税金の働き 6年政治・国際編 P.24-25

政治や選挙のしくみについてだけでなく、どのような観点で投票するかを考えるための内容を掲載しています。

国際理解

地域に暮らす外国人住民と日本人住民の交流の様子や、身近な外国の生活の様子や産業、文化など、児童の国際理解を深めることができる教材を随所に設けました。



●共にくらしやすいまちづくり

4年 P.144-145

留学生交流委員の話などから、日本人と外国人住民がともにくらすためには、お互いを理解し合うことが大切であることを考えられるようにしています。

環境

身近な地域、日本、世界などさまざまな視点で昨今の環境問題について考えることができる教材を多数設けました。

●大切な水のために



4年 P.48-49

かぎりある水を大切にしていくために自分たちができることについて、調べたり話し合ったりして、考えを深められるようにしています。

●わたしたちの生活と環境（オリエンテーション）



5年下 P.86-87

日本の世界自然遺産を事例に、国土の自然環境と自分たちとの生活とのかかわりを考えます。

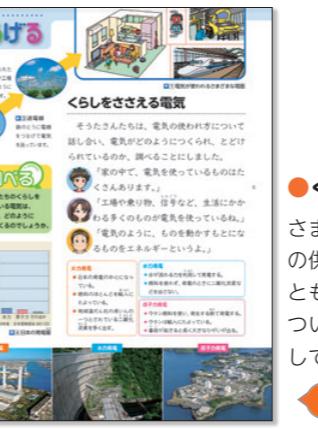
●地球の環境を守るために

世界のさまざまな環境問題を取り上げ、これからの日本がどのように地球環境の問題にかかわっていくべきか、考えを深めることを促しています。

6年政治・国際編 P.100-101

エネルギー

エネルギーに関して取り上げた箇所では、持続可能な社会を志向する観点で、地熱発電やバイオマス発電などの再生可能エネルギーについて紹介しています。



●くらしを支える電気

さまざまな発電方法による電気の供給のしくみについて学ぶとともに、再生可能エネルギーについて考えを深められるようにしています。

4年 P.50



●これからの社会に向けて

資源を多く輸入する日本は、世界との結びつきを大切にしながら、再生可能エネルギーの開発など新たな取り組みを進めていることを学びます。

5年下 P.38

ICT

人工知能（AI）など最新の技術に関する事例のほか、タブレット端末を活用して調べたりまとめたりする場面など、「一人一台端末」を活用した場面を積極的に取り上げています。



●宮城県の特色をまとめる

4年 P.31



タブレット端末などを活用し自分たちが住む県の特色をまとめたパンフレットをつくります。

●プレゼンテーションソフトを使ってまとめる

水産業がさかんな地域の人たちの工夫や努力についてプレゼンテーションソフトを使ってまとめる活動など、ICTを活用した学習場面を提示しています。



5年上 P.106-107

教科共通のQRコンテンツ

東京書籍は、各教科の令和6年度用小学校教科書に、教科を問わずに活用いただける共通のQRコンテンツを収載しています。さまざまな教科の学習場面をはじめ、「一人一台端末」の環境で多様にご活用いただけます。

「SDGs わたしたちがつくる未来」 (EduTown SDGs)



サイトのトップ画面



※社会科教科書においては、教科共通のQRコンテンツとしての扱いに加えて、4年、5年下、6年政治・国際編のSDGsに関する見開きのQRコンテンツとしても提示しています。

SDGsについて総合的に学ぶことができる特設サイトです。SDGsの各目標のポイントや、世界や日本の現状と課題について取り扱い、自分たちにできることを考えるための教材を提供しています。



SDGsの各目標について詳しく取り扱うページを設けており、解説文や写真や動画などの資料を通して、知識や思考を深めることができます。

「うつらない うつさない ために」



動画で手の洗い方のポイントを確認し、感染症対策に生かすことができます。

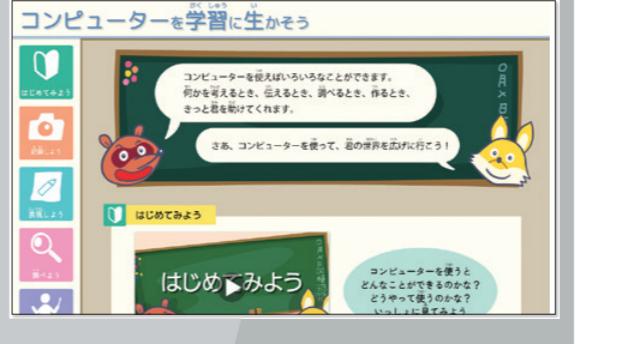


手の洗い方を丁寧に解説した動画や、咳エチケットについての資料、感染症対策チェックリストなど、必要に応じて感染症対策のために活用できるコンテンツを用意しました。

「コンピューターを学習に生かそう」

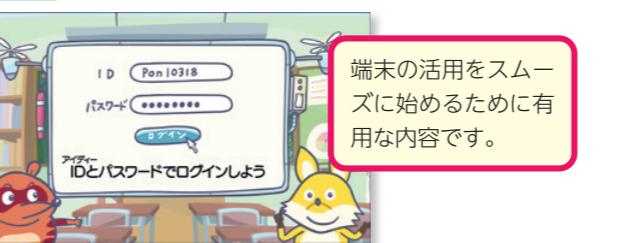


サイトのトップ画面



①はじめてみよう

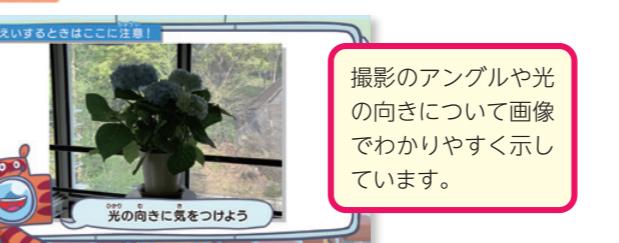
電源の入れ方やログインのしかたなど、端末を手にしたら最初に確認する内容を紹介しています。



端末の活用をスムーズに始めるために有用な内容です。

②記録しよう

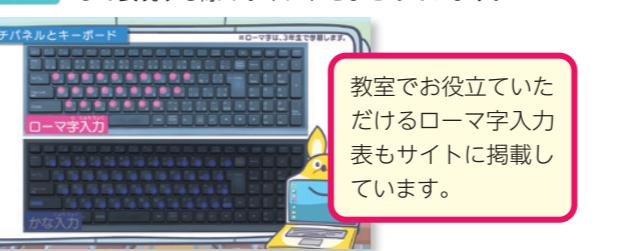
端末のカメラを活用して、写真や動画で見たものを記録に残す際のポイントを紹介しています。



撮影のアングルや光の向きについて画像でわかりやすく示しています。

③表現しよう

ローマ字でのキーボード入力を中心に、端末に入力して表現する際のポイントをまとめています。

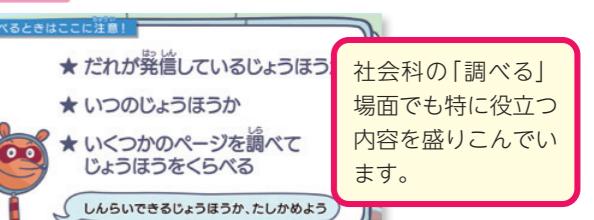


教室でお役立ていただけるローマ字入力表もサイトに掲載しています。

「一人一台端末」を児童が主体的に活用できるよう、さまざまな使い方や気をつけることなどを、以下の7項目にまとめた特設サイトです。親しみやすいキャラクターが、スライドや動画で紹介します。

④調べよう

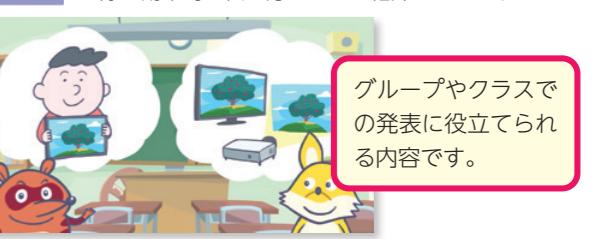
インターネットを活用して調べる際の、検索のコツや情報を見極めるポイントを紹介しています。



社会科の「調べる」場面でも特に役立つ内容を盛りこんでいます。

⑤発表しよう

スライドを活用してまとめる際のポイントや、発表の際の効果的な伝え方について紹介しています。



グループやクラスでの発表に役立てられる内容です。

⑥ともに学ぼう

クラウドを活用したファイルの共有や共同編集、オンラインでのビデオ通話など、インターネットを介した端末の使用方法を紹介しています。



協働的な学びにつながる端末の働きをイラストでわかりやすく解説しています。

⑦気をつけよう

健康上の配慮や著作権・肖像権、個人情報や情報モラルなどの気をつけるべき内容や、自分たちのルールづくりなどについてまとめています。



安心して端末を活用するための内容をまとめて扱っています。

使いやすさへの配慮

使いやすい 分冊・配本形態

3年、4年、5年上、5年下、6年政治・国際編、6年歴史編の全6冊の構成とし、6年の2冊は使いやすさと学習指導要領の主旨をふまえ、4月に2冊を同時に供給します。表紙は、各学年の学習内容をふまえて、社会科の学習への興味・関心を喚起する写真とイラストで構成しています。



重量負担への配慮

QRコンテンツが充実し、教科書とデジタルを相互に活用することで学習を一層深めることができます。このことをふまえ、児童の重量負担にも配慮し、教科書の内容・質をしっかりと堅持しながら、ページ数は6冊全体で令和2年度用教科書と比べ約5%減としました。

「一人一台端末」の時代に、より使いやすく、活用しやすい紙の教科書の形を具現化しました。

	令和6年度用教科書 『新編 新しい社会』	令和2年度用教科書 『新しい社会』
全6冊 本文ページ数	840 ページ	884 ページ

↑
約5%減

読みやすい教科書体と UDフォントを採用

全ての児童が、見やすく読みやすい教科書をめざして書体を選定しています。

本文は可読性の高い独自の教科書体を採用、その他の箇所は、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザイン(UD)フォントを多用しています。



「学校やまちの様子だけでなく、ほかにも変わったものが、きっとあると思うな。」

●教科書体の例

6年歴史編 P.102-103

明治維新では、どのような人々が、どのように世の中を変えていったのでしょうか。

●UDフォントの例

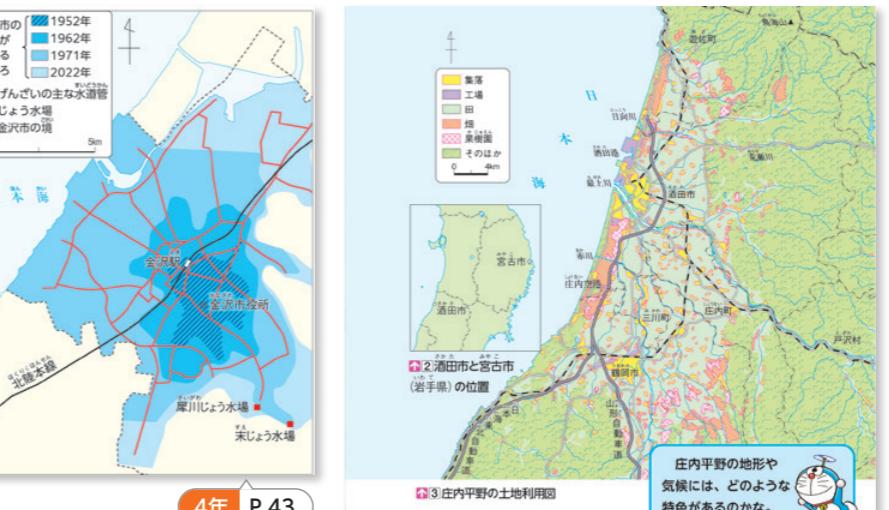
ユニバーサルデザインフォント… より多くの人に読みやすく、見やすく、間違なく識別できるように開発された書体です。

カラーバリアフリーに配慮

カラーバリアフリーの観点から、専門の団体が校閲を行い、図表やグラフなどは、色調の違いだけでなく、模様や形、線種などでも判別できるようにしています。



4年 P.43



庄内平野の地形や
気候には、どのような
特色があるのかな。

庄内平野の地形や
気候には、どのような
特色があるのかな。



5年上 P.115

折れ線グラフで線が多くなる場合には、実線だけでなく、破線などの異なる線種も用いて判別しやすくなるようにしています。

地図上に示すそれぞれの範囲を、同系色の濃淡の違いで判別しやすくなるとともに、色が近くなる箇所には斜線を入れて見分けられるようにしています。

地図表現における土地利用の区分けを、色の選定に配慮するとともに、色だけでなく形でも判別できるようにしています。

3年の特色



1 「学校のまわり」を再構成

指導実態をふまえ、「学校のまわり」は二つのコースに分かれて学校のまわりを「たんけん」するように再構成しました。

「たんけん」してわかったことを表にまとめる場面では、身近な地域の特徴をつかみつつ、市の様子の学習への動機付けを行えるよう工夫しています。

2 導入に役立つQRコンテンツ

無理なく社会科の学習を進めることができるよう、各単元の冒頭に子供の興味・関心を高める導入動画を収載しました。ほかにも、まなび方の解説動画やクイズなどの多様なQRコンテンツを収載しています。

3 学習しやすい「市の様子」と「市のうつりかわり」

「市の様子」「市のうつりかわり」の学習は、学習指導要領の着目の視点ごとに見開きで調べる構成とし、各見開きも比較しやすいよう見せ方を工夫しています。

「調べる」では、着目の視点ごとに見開きを設定しました

- 市の様子 → 地形、土地利用、交通、公共施設、古くから残る建造物など
- 市のうつりかわり → 交通、公共施設、土地利用、人口、生活の道具など

4 「いかす」場面を意識

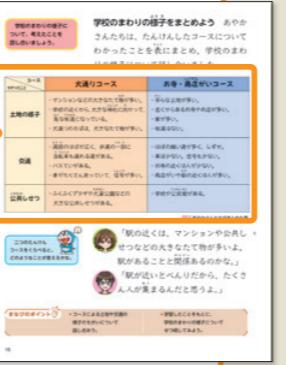
学習指導要領の「内容の取扱い」で「選択・判断」が示されている箇所を中心に、「いかす」場面を提示しています。

安全なくらしのために自分たちに何ができるかを考えさせる学習を通して、地域社会の一員としての意識を養います。



表にまとめる

●学校のまわりの様子をまとめよう



●学校のまわりのたんけん

たんけんの視点

3年 P.12-13

3年 P.16



●まちの人たちの仕事

3年 P.40-41



●学習のはじめに見てみよう

QR

QR

●学習のはじめに見てみよう



3年

P.32-33

●市の公共しせつ

3年 P.32-33



●自分たちにもできること

3年 P.114-115

3年

P.114-115

4年の特色



1 「風水害からくらしを守る」～自然災害の事例を改訂

近年、毎年のように大きな風水害が全国で発生しています。そうした現状をふまえ、自然災害の学習では「風水害」を主事例として取り上げました。



●風水害から人々を守る

4年

P.74-75

千葉県千葉市の風水害を中心とした防災の取り組みを、公助・共助・自助それぞれの視点から学習します。



小単元の冒頭には、導入動画「学習のはじめに見てみよう」を収載し、子供の気づきや発問を促します。

●学習のはじめに見てみよう

QR

QR

●学習のはじめに見てみよう



●(1)道後温泉本館

4年 P.98-99

2 「県内の伝統や文化」の学習を複線化

県内の伝統や文化の学習では、文化財や年中行事など三つの事例の中から、グループごとに一つを選択して学習し、それぞれの事例の共通点や違いを整理し、考察します。

道後温泉本館が市民や観光客などの協力によって残されてきたことから、文化財に込められた人々の願いを学習します。

(1)道後温泉本館 (2)宇和島市のハッピーランド (3)新居浜太鼓祭り (1)～(3)の中から一つ選んで調べましょう。

三つの事例から選択して学習することを、各事例の脚注などで明示しています。

3 豊富な新教材・事例



●県内の特色ある地のくじ

4年

P.130-131

●緒方洪庵と天然痘

4年

P.126-127

さまざまな単元や「ひろげる」で、新しい事例を取り上げ、多様な学習に対応できるようにしています。

新教材・事例

主事例

- 水はどこから
- ごみのしょりと利用
- 風水害からくらしを守る
- こけをつくるまち・蔵王町

- 石川県金沢市、4年P.34-49
- 岡山県岡山市、4年P.54-69
- 千葉県千葉市、4年P.74-89
- 宮城県蔵王町、4年P.132-139

副事例(ひろげる)

- 地震からくらしを守る
- 地いきの医りょうにつくす

- 和歌山县和歌山市、4年P.90-91
- 大阪府大阪市、4年P.126-127

5年の特色



5年生の
QRコンテンツ
にアクセス

5年上
5年下

1 教科書掲載の多様な人々のインタビュー動画を多数収載

5年上・5年下の
QRコンテンツに収載している
インタビュー動画

巻	ページ	タイトル
5 上	27	歴史民俗資料館の人 にインタビュー
	37	JA嬬恋村の人 にインタビュー
	53	沖縄県庁の人 にインタビュー
	59	札幌市雪対策室の人 にインタビュー
	81	米づくり農家の人 にインタビュー
	97	枕崎漁港の人 にインタビュー
5 下	15	組み立て工場の人 にインタビュー
	59	ニュース番組編集長に インタビュー
	95	国土交通省の人 にインタビュー
	109	森林ボランティアの人 にインタビュー
	119	鴨川を美しくする会の人 にインタビュー

「○○さんの話」に登場する多様な人々のインタビュー動画を、QRコンテンツで多数収載しました。教科書紙面で調べたことを補完したり広げたりすることができ、学びを深めることができます。

QR
●札幌市雪対策室の人
にインタビュー



QR
●枕崎漁港の人
にインタビュー



QR
●ニュース番組編集長
にインタビュー



札幌市雪対策室の高田さんの話
世界に見ても、人口が100万人以上の都市で毎年5m近くもの雪が降るのは、札幌市だけです。札幌市では、人々の生活に雪がどう影響するかを調べてきました。

5年上 P.58

枕崎漁港の俵積田さんからのメール
一本づりは、かつおを1本ずつ吊り上げ、血ぬきをしてすばやく冷凍します。こうしてしょりされた「ぶえんかつお」は、新鮮さが保たれ、さみにして食べるのに適しています。

5年下 P.59

ニュース番組編集長の荒井さんの話
ニュース番組を放送しているときは、わたしは副調整室といいところで番組の進行を確認しています。番組の放送中も新しい情報が入ってく

5年下 P.97

5年上 P.97

2 「まとめる」では多様な表現活動を提示

学習を「まとめる」場面では、さまざまな表現活動を提示するとともに、QRコンテンツを活用して、調べたことを教科書の体裁で着実に整理・考察することができます。



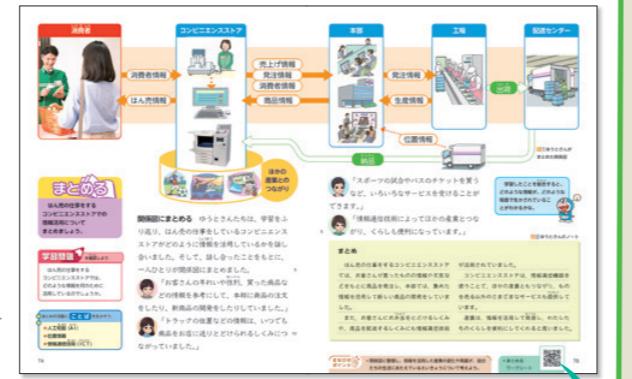
●プレゼンテーション
ソフトを使って
まとめる

5年上 P.106-107

●関係図に
まとめる

5年下 P.74-75

●まとめるワークシート
(教科書の例とテンプレート)



3 今日的な諸課題を積極的に提示

食料問題やSDGs、情報化社会など、今日的な諸課題にかかわる内容を積極的に提示しました。

食料
問題



●食の安心・安全への取り組み 5年上 P.118-119

脱炭素
社会



●人々の願いに合わせた自動車開発 5年下 P.20-21

情報化
社会



●くらしを支える産業と情報の活用 5年下 P.66-67

SDGs



●SDGsについて考えてみよう 5年下 卷末折込

4 単元全体の学習をふまえて選択・判断する「いかす」

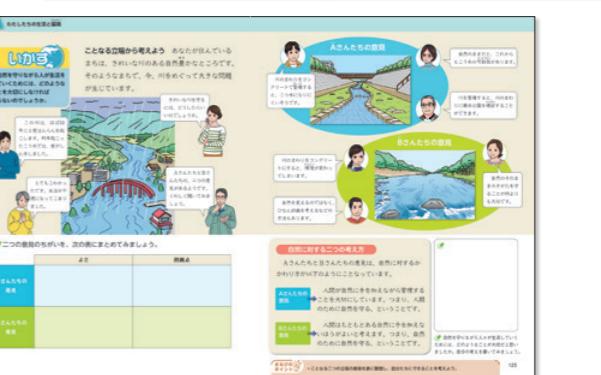
主な単元の最後に、単元全体の学習をふまえて、自分たちにできることを選択・判断する学習段階「いかす」のページを設置しています。

●食料生産の
新たな取り組み

5年上 P.122-123



●これからの工業生産の発展に向けて 5年下 P.48-49



●ことなる立場から考えよう 5年下 P.124-125

6年の特色



6年生の
QRコンテンツ
にアクセス

政治・国際編
歴史編

1 使いやすい分冊・配本形態を継続

6年の教科書は、「政治・国際編」と「歴史編」の2分冊構成とし、2冊を4月に同時供給します。

重さに配慮して分冊にするとともに、歴史学習を分断せず、1冊の本で学習できるようにしています。

2 政治単元をさらに学習しやすく

6年生の最初に位置づく政治単元は、児童にとってより身近な内容となるように改訂しました。

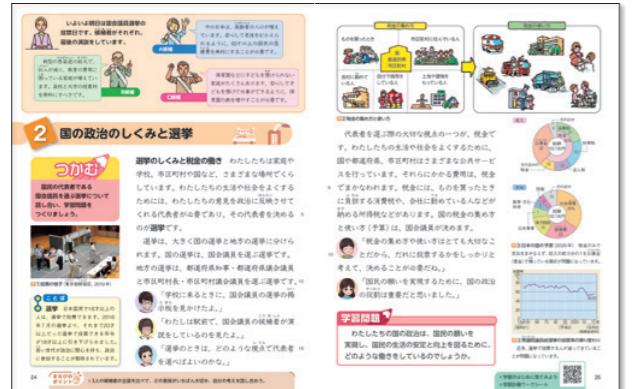
●くらしの中の日本国憲法



6年政治・国際編
P.8-9

6年生の最初に学習する日本国憲法の小単元は、身近なくらしのなかに憲法が生かされていることに触れ、導入しやすくしました。

●選挙のしくみと税金の働き



6年政治・国際編
P.24-25

「国の政治のしくみと選挙」の小単元にも問題解決的な学習の流れを導入するとともに、政治参加にかかわる内容を充実させました。



6年政治・国際編 表紙
6年歴史編 表紙

3 「日本とつながりの深い国々」を大きく改訂

事例として取り上げる国を、アメリカ・中国・フランス・ブラジルの4か国としました。



6年政治・国際編
P.80-81

●フランスの人々の生活の様子



6年政治・国際編
P.84-85

●ブラジルの学校の様子

4 歴史単元の導入を刷新

児童が知っている人物や文化遺産、社会科での既習事項から歴史学習へ導入する形とし、学習意欲をより高められるようにしました。



●歴史学習を始めよう

6年歴史編
P.2-3



●年表の見方を知ろう

6年歴史編
P.4-5

5 豊富な資料をQRコンテンツに用意

QRコンテンツにも、効果的に学習に役立てる資料を豊富に用意しました。

●学習のはじめに見てみよう (縄文のむらから古墳のくにへ)



歴史編のすべての小单元の冒頭に導入動画を設け、時代ごとに見通しをもって学習できるようにしています。

6年歴史編
P.9

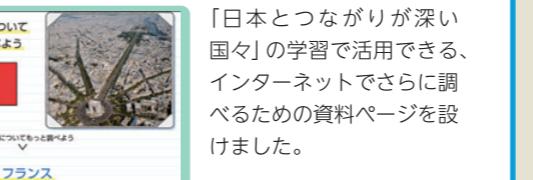
●学習のはじめに見てみよう (明治の国づくりを進めた人々)



教科書に掲載している資料を使用し、学習展開に沿った内容で構成しており、効果的に学習を深められます。

6年歴史編
P.103

●フランスについてもっと調べよう



「日本とつながりが深い国々」の学習で活用できる、インターネットでさらに調べるための資料ページを設けました。

6年政治・国際編
P.83

6 伝統や文化を重視

代表的な文化遺産についての理解を深め、わが国の伝統や文化を大切にして国を愛する心情をはぐくむことにつながるよう、資料を工夫しました。

●厳島神社

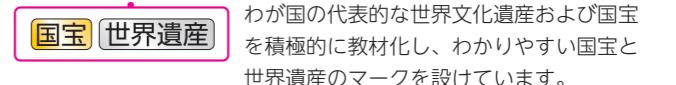


6年歴史編
P.47

●日本遺産を調べよう 鞆の浦

6年歴史編
P.100-101

文化庁が認定している「日本遺産」の事例について見開きで扱っています。



6年歴史編
P.100-101

●国宝 世界遺産

わが国の代表的な世界文化遺産および国宝を積極的に教材化し、わかりやすい国宝と世界遺産のマークを設けています。

7 中学校への接続に配慮

●中学校に向けて

中学校でも社会科を学ぶ意欲や期待感をもてるような見開きを学年末に設けました。

6年政治・国際編
P.110-111

